一挙両得 ～心を合わせ前へ～

H26.8.17

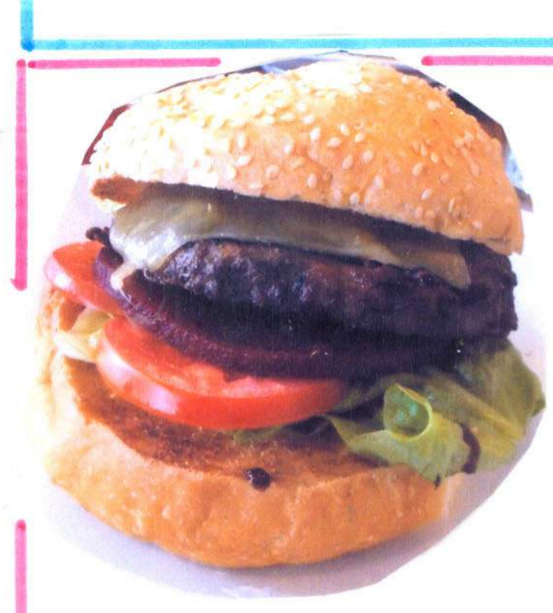
★ 1班 ★

後藤雅陽　熊倉知希
佐藤雅也　永沼琢
村上未夢　京野彩華
武山叶茄　土井さやか
浅野芳博 先生

ホームステイ

今回のおにぎり大使派遣事業のメイン、それはホームステイです。私たちはオーストラリアに滞在した五日間の内、実に四日間もホストファミリーの家でホームステイをしていました。

四日間のホームステイを経験して、私たちは外国の方とのコミュニケーションを上手くこなせるようになりました。



→ホストファミリーとの食事の様子です。バイキングでした。

ホームステイを体験して、私達は、どれだけコミュニケーションが難しいもので、重要であるのかということを学びました。この経験を踏まえて、私達は、自分の考えを積極的に伝え、これからの生活をより良いものにして行こうと思います。

←ホストファミリーとのさよならパーティーの様子です。↓

ジミネズ家 →

ワトソン家

SEA LIFE & WILD LIFE in Sydney

シドニー市内は日本では見られない景色や建物を自分の目で見たり、触れたりすることができて楽しかったです。特に印象に残っているのは水族館と動物園です。水族館では見たことのない魚や生物がたくさんいて、実際に触わることができる場所もありました。動物園ではコアラやカンガルーなど、日本の動物園では見られない動物を見ることができました。

これらの経験によって自分の視野を広めることができました。（京野彩華）

～学校訪問～ DULWICH HIGH SCHOOL

シドニー3日目、私たちはダルヴィッチハイスクールに訪問しました。バディと一緒に美術の勉強をしたり、バスケットボールやサッカーをしたりしました。全体での文化交流で、日本の伝統舞踊である南中ソーランを披露しました。南中ソーランはとても好評でした。バディにもハッピを着てもらい、一緒に踊りました。

その後、4つのチームに分かれて文化交流を行いました。書道や浴衣の着付けを行い、日本の文化をたくさん伝えることができました。ダルヴィッチハイスクールの皆さんと交流できて、本当に良かったです。

（武山叶茄）

Sydneyまでの日本旅行記

私達はシドニーに着くまでの移動時間を、現地への期待と不安を抱きながら過ごしました。バスの中ではそれぞれが持ちよったおかしを交換しあったり、現地への思いを話しながら移動しました。いよいよ着いた成田空港では、出国審査にドキドキしながらも全員無事出国!!飛行機が飛ぶときは窓の外の景色に感動✨そして、飛び立ってから数分後、機内食が運ばれてきて、初の機内食の味にビックリ!!自分の口にあわない人もいて、それぞれの食事を味わいました。(笑)

（村上未夢）

編集後記

私達は今回の研修で多くの英語に触れることができました。そこで気付いたことがあります。それは、英語でコミュニケーションをする上では、「はい」か「いいえ」をきちんと伝えることが大事だということです。日本語では伝わることでも、英語では文法や文化の違いから伝わらないこともあります。このことに気付くことができた研修はとても素晴らしい経験です。

私達はこの経験をより、多くの人に伝え、今後に生かしていきたいです。

（土井さやか）